



「コツコツ」

1 学年主任 吉田秀徳

「光陰矢の如し」と言いますが、今年度も残すところ4ヶ月強となりました。これまで過ごした日々の中で、子どもたちは心身共に大きく成長しているように感じます。1年生は、中学校生活にもすっかり慣れ、学習や部活動、学校行事にも積極的に参加しています。また、2年生は、学校の中核として意欲的に諸活動に取り組む姿が見られ、学校生活における成長が感じられます。そして3年生は、進路選択やその準備で忙しい中でも、先輩としてお手本となるよう努力してくれており、頼もしさを感じます。子どもたち一人ひとりが、それぞれの目標に向かって少しずつ歩みを進めている姿を見る度に、私たち教職員も新たな力をもらっています。

実は私自身も、何か新しいことに挑戦し成長できたらよいなと思い、数年前から取り組んでいることがあります。それはマラソンです。最初は少し走っただけでも息が切れてしまいましたが、少しずつ距離を伸ばしながらトレーニングをすることで、走り続ける力が身に付いてきたように思います。42.195 km という長い距離を走り切るためには、計画的に準備をして、粘り強く



トレーニングを重ねることが大事だと学びました。これは勉強や部活動と同じで、努力を続けることでしか見えない景色があるのだと改めて気付かされます。今は、来年秋の自己ベスト更新を目指して準備をしています。一年後のことを想像してわくわくしています。

また、最近はお菓子作りにも挑戦するようになりました。レシピを見ながら、普段の仕事ではあまり使わないような道具を使い、試行錯誤を重ねる中で「作る」楽しさを感じています。思ったようにうまくいかないことも多く、何度か失敗もありましたが、手間をかけて少しずつ改良を重ねることで、ようやく自分の理想に近いお菓子が作れるようになってきました。

中学生という多感な時期の子どもたちにとって、次々に訪れる目の前の課題は、乗り越え難い大きな壁に感じられるかもしれません。しかし、諦めずに少しずつ取り組んでいくことで、きっといつかは達成感や大きな自信が得られると信じています。私たち教職員も一緒に、日々様々な挑戦を続けていながら、成長を見守り応援していきます。これからもご理解とご協力をお願いいたします。

♪♪♪♪♪ 合唱コンクールを終えて ♪♪♪♪♪

<1 学年>

- 小学校の頃にはなかった新しい経験ができてとても楽しかったです。今年の経験を生かして、来年は金賞がとれるように仲間と切磋琢磨し堂々と歌いたいです。中学校最初の合唱コンクールをこのクラスのメンバーで歌うことができよかったです。
- パートリーダーとして、みんなをうまくまとめられなかったり、他の人と意見が噛み合わなかったりして喧嘩をすることもありました。しかし、たくさん練習をして絆を深め、本番では一番いい合唱ができました。全校合唱では、後ろから先輩たちの大きな声が聞こえて安心して歌うことができました。
- パートリーダーが優しくまとめてくれたから、自信もついて恥ずかしからずに声を出すことができました。来年は私もパートリーダーになって頑張りたいです。午後からの展示鑑賞では、友達や先輩の作品をみて工夫点に気付くこ

とができました。自由研究のまとめ方や、美術の作品の表現力など、私も参考にしたいです。

- 伴奏者として、みんなのパート練習が始まる前から一生懸命練習しました。ほとんど独学なので大変でしたが、いろいろ工夫をして練習し演奏することができました。本番では他の伴奏者のピアノを聴いて、もっとよくできたかもしれないという悔しさがあるので、来年はよりよい演奏を目指して頑張りたいです。
- 来年は、谷崎さんにアドバイスしてもらったとおり、恥ずかしがらずに大きな声で歌うことが目標です。また、生け花では横に流れるような作品作りに挑戦しました。初めてのことで戸惑うこともありましたが、アドバイスをもらい、個性を出したよい作品が作れたと思います。



< 2 学年 >

- 僕は、合唱コンクールで、「大きな声で歌う」という自分の目標を達成できたと思います。最初は、あまり大きな声で歌うことができなかったけれど、練習を重ねるにつれて自信がつき、次第に大きな声で歌えるようになりました。本番ではみんなでしっかり歌えてよかったです。3年生の合唱がとてもすばらしく、来年は僕たちもあんなふうに歌いたいと強く思いました。
- クラスの仲間との団結力を高めることができたと思います。初めは、他のパートにつられたり、声を綺麗に出すことができなかつたりして大変だった合唱が、本番では、美しいハーモニーを響かせることができ、歌うことが楽しく、達成感がありました。
- 私は合唱コンクール実行委員として、みんなにたくさん声をかけ、よりよい合唱にしようと頑張りました。練習ではうまくいかないことがたくさんあり不安も大きかったのですが、本番では、それまでで一番よい合唱ができてよかったです。「楽しかったと思える合唱にする」という自分の目標を達成することができてよかったです。来年の合唱コンク

< 3 学年 >

- 中学校生活最後の文化活動発表会は、本気で取り組むことができたと思います。全学年をまとめる立場になって3度目の合唱コンクール実行委員は、不安しかありませんでした。何をやるにも人の目を気にし、クラスの人ともあまりコミュニケーションがとれず、十分に力を出すことができませんでした。しかし毎日の合唱練習で、日々完成していく各クラスの歌声を聞きながら、「このままではいけない」と自分を奮い立たせました。それから文化活動発表会が成功することだけを考え全力で仕事に取り組みました。そして「天歌 夢奏～響かせよう心に刻む歌声を～」をスローガンに掲げた文化活動発表会は成功に終わりました。この期間中、多くの大変なことに会いましたが、「音楽が身近にある日々」がとても楽しかったです。残りの学校生活でも、少しでも皆の役に立てるよう、本気で努力していきたいです。
- 中学校最後の合唱コンクールで僕は3つ感じるがありました。1つ目は仲間の大切さです。今回僕は、パートリーダーを務めまし

ルは、最初から全力で挑みたいですが、そしてクラスの声为一体となった心に響く合唱にしたいです。

- 今年の文化活動発表会で、私は合唱コンクールと吹奏楽の演奏を頑張りました。合唱コンクールでは「心の瞳」を歌いました。私はソプラノパートでしたが、難しいところがたくさんあり、パートやクラスで団結して、しっかり歌えるように頑張りました。結果は銀賞でしたが、自分の全力を出せたことや楽しく歌えたことが、とてもうれしかったです。吹奏楽部の演奏では、3年生の先輩が引退されてから初めての演奏でした。最初はとても不安でしたが、皆と一緒に練習していくうちに、楽しく演奏できるようになりました。文化活動会での演奏は今年で最後でしたが、とてもよい思い出になりました。



たが、皆をまとめるのは困難でした。けれど、仲間が声かけや注意をしてくれたおかげで一致団結することができ、本番は歌を極めることができました。2つ目は対話することの大切さです。僕たち3年2組は男女の間に大きな壁があったように感じました。そのため意見があっても、なかなか直接伝えられませんでした。しかし、本番2日前に男子も女子も勇気を出して話し合うことができ、女子はより声が出るようになり、男子はメロディーを聞けるようになって歌に一体感が出てきました。3つ目は全力でやることの大切さです。僕は今年の合唱コンクールはどの年よりもやり切った自信があります。最優秀賞には一步届きませんでした。仲間と切磋琢磨した日々は僕の人生の有意義なひとときとなり、一生忘れることのない思い出になりました。歌っている最中も気持ちよく自分の音楽ができてとてもよかったです。

